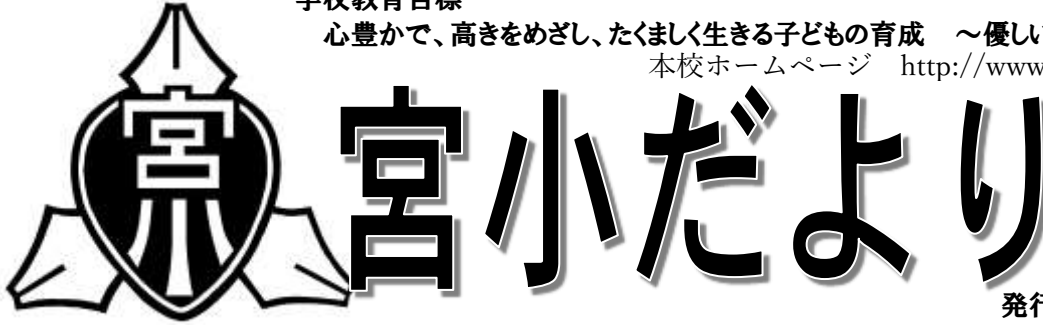


学校教育目標

心豊かで、高きをめざし、たくましく生きる子どもの育成 ～優しい子・考える子・丈夫な子～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>

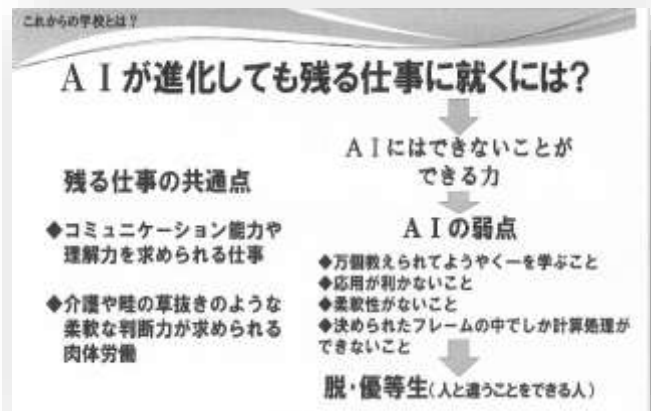


令和5年2月21日号
発行:酒田市立宮野浦小学校

これからの学校は

新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが変わること、それに伴うマスク着用について、名称の変更等、様々な動きが報道されています。来月の卒業式は、来賓は限定するものの、卒業生はマスクを外すことを可能として開催します。今後状況がどう変わっていくのか不安があることも当然です。学校生活については、教育委員会からの通知、保護者の皆さんとの相談、そして何よりも子ども達の安全を第一に判断していきます。一律に揃えることをお願いする場面もあるかもしれませんが、今後は個別に判断することも大切になってきていると感じています。

先月実施した来年度新入生保護者説明会では、入学時まで準備いただきたいことと、これからの学校についてお話させていただきました。学校とは、大人になっていくために必要な基礎を身につける場所です。その基礎の中でも大事なのが人間関係づくりと考えます。集団の中でうまくいかなかったり、思い通りにいかなかったりしたときに、人との関わり方を学ぶことができます。学校では、問題が起きないように事前の配慮を心がけています。しかし、問題が起きたとき原因を究明して責める、糾弾するだけであれば学校という場所が行うことではありません。心のねじれで起こることを、なんとか「教育」という土俵に持っていく必要があります。子ども自身が、困ったり悩んだりするから、そこに成長があります。私たち教職員、保護者の皆さんの役目は、子どもの成長過程のつまずきに寄り添い、本人の学びにつなげてあげることです。つまずいている時に、子どもの代わりにそれを処理してあげることではありません。そして、責任転嫁ということを決して学ばせないことだと考えます。



授業も、子ども達の主体的な学びを重視していきます。教師が児童に対して教え込む、「一斉授業」から対話を通して自ら学ぶ『学び合う授業』になっていきます。学校生活の中で一番の時間を当てているのが授業です。ここでも、子ども同士をつなぐこと、子どもが学ぶ様子から教師も学ぶことを大事にしていきます。今後も宮小だより、ホームページでも随時情報発信していきます。

☆お知らせ

- ・先月からお願いしておりました、7時40分以降の朝の電話対応にご協力いただき、ありがとうございます。欠席連絡のメール活用が増え、朝の職務時間確保につながっています。

校長